

「泥沼から引き上げられ」

(山口 民雄 伝道師)

【聖書のみことば】 詩篇 40 篇 1~9 節

- 1 私は切なる思いで主を待ち望んだ。主は私のほうに身を傾け、私の叫びを聞き、
- 2 私を滅びの穴から、泥沼から、引き上げてくださった。そして私の足を巖の上に置き、私の歩みを確かにされた。
- 3 主は、私の口に、新しい歌、われらの神への賛美を授けられた。多くの者は見、そして恐れ、主に信頼しよう。
- 4 幸いなことよ。主に信頼し、高ぶる者や、偽りに陥る者たちのほうに向かなかった、その人は。
- 5 わが神、主よ。あなたがなされた奇しいわざと、私たちへの御計りは、数も知れず、あなたに並ぶ者はありません。私が告げても、また語っても、それは多くて述べ尽くせません。
- 6 あなたは、いけにえや穀物のささげ物をお喜びにはなりませんでした。あなたは私の耳を開いてくださいました。あなたは、全焼のいけにえも、罪のためのいけにえも、お求めになりませんでした。
- 7 そのとき私は申しました。「今、私はここに来ております。巻き物の書に私のことが書いてあります。
- 8 わが神。私はみこころを行うことを喜びとします。あなたのおしえは私の心のうちにあります。」
- 9 私は大きな会衆の中で、義の良い知らせを告げました。ご覧ください。私は私のくちびるを押さえません。主よ。あなたはご存じです。